

令和2年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	4. 衛生費	大事業	4. 母子保健推進事業
項	1. 保健衛生費	中事業	
目	2. 保健衛生費	担当所属	健康増進課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		第1章	思いやりと希望にみちたまちづくり	5年間計画額	
経常	補助	計画	0	0	2,015	実施計画	基本施策3	子育て支援の充実	平成28年度	-
									平成29年度	-
									平成30年度	-
							施策1	妊娠・出産・育児の各期に応じた健康保持に必要な支援を行います	平成31年度	-
									令和2年度	-

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	166	
本年度当初査定額	166	1,877

財源内訳	国庫支出金	県支出金					その他	一般財源
本年度当初要求額	0	0					166	△166
本年度当初査定額	83	83					0	1,711

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 生後4か月までの乳児がいる家庭に対し、保健師・助産師・こんにちは赤ちゃん訪問協力員による全戸訪問を実施します。継続支援が必要なケースについては、保健師が関係機関と連携しながら支援を実施します。</p> <p>妊娠・出産・乳幼児期の各期において、健康教育や個別相談、訪問指導、発達支援を通じ、乳幼児の成長・発達に応じた切れ目のない育児支援を行います。</p>	<p>(事業の目的) 地域の実情に応じた各種母子保健事業を効果的・効率的に実施することにより、健やかに子どもを生み育てるための環境を整備します。</p>	<p>(事業の効果) 妊娠期から育児期にわたり、切れ目のない支援を実施することで、保護者が安心して育児をすることができるとともに、乳幼児の健全な発育・発達を促すことができます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 子育て世代包括支援センターの設置に伴い、妊産婦・乳幼児への切れ目のない支援に努めているが、保護者の精神疾患等困難事例が増加し、専門職の資質の向上と、家庭訪問やケース会議などに要する時間の確保が課題となっています。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
07	927	397	530
08	97	108	△11
10	640	834	△194
11	61	61	0
12	33	33	0
13	24	24	0
17	21	17	4
18	74	78	△4

節	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	15	02	03	01	01	00	子ども・子育て支援交付金	83	83	102	△19
	16	02	03	01	05	00	子ども・子育て支援補助金	83	83	102	△19
差引一般財源								△166	1,711	△204	1,915